

結 び の 神 通 信

平成27年3月

平成27年産取組者の募集も終了し、新たな取組参加者も決定しましたので、今後ともよろしく願います。

「結びの神」に関する新たな動き等以下のホームページで確認願います。

<http://www.pref.mie.lg.jp/NOUSAN/HP/musubinokami.htm>

■ 「結びの神」で「おむすびの日」をPR

・1月17日は、「ごはんを食べよう国民運動推進協議会」（会長：林良博（(独) 国立科学博物館館長、東京大学名誉教授））により、「おむすびの日」と定められています。

今回、「おむすびの日」を前に三重県庁食堂（1月16日）及び全農三重県本部（津市栄町一丁目960番地）地下食堂（1月15、16日）において、「結びの神」を使ってPRを行いました。

県庁食堂では、「おむすびの日」セットメニュー（限定50食）を提供し、非常に好評で瞬く間に完売しました。

■ 「みえフードイノベーションマッチング交流会」で「結びの神」をPR

・2月5日、フードイノベーション・ネットワーク主催による、「みえフードイノベーションマッチング交流会」がプラザ洞津（津市新町1丁目6-28）で開催されました。県内農林水産資源や未利用資源の活用提案などに興味のある約100名の参加者に対して、「結びの神」を紹介しました。会場では「結びの神」おにぎりが提供され参加者からは甘くておいしいと好評でした。

■ 「結びの神」婚活イベントでまたまた活躍（菰野町）！

■ 「結びの神」婚活イベントでまたまた活躍（菟野町）！

- ・ 11月24日にアクアイグニス（三重郡菟野町菟野 4800-1）で農業男子と県内外から参加していただいた一般女性との「農業婚活」パーティーが開催されました。29名の参加があり、5組のカップルが成立し、成立したカップルには「結びの神」（3合パック）が提供されました。前回の紀宝町のパーティーに続き、今回も「結びの神」が活躍しました。



■ 平成26年度三重の新たな米協創振興会議を開催

- ・ 11月27日午前、県総合文化センター大会議室及び男女共同参画センター生活工房において、三重の新たな米協創振興会議を2部制で開催しました。

1部では大会議室で平成26年度の生産状況やPR状況、米卸各社の取組状況や中央普及センターから技術対策、平成27年度のプロデューサー募集等の紹介を行いました。

2部では交流会という形式で学校法人大川学園三重調理専門学校に岩本先生に「結びの神」と「伊勢まだい」を使った「てこね寿司」を調理いただき、出席者で試食を行いました。

今後も皆で結束して「結びの神」を盛り上げていくことを確認して、終了しました。



第1部



第2部

■ 三重県花き品評会・即売会、農大祭&西山農業祭りでPR

・12月4日、三重県花き品評会・即売会（メッセウイング三重（津市北河路町））及び、12月7日、農大祭&西山農業祭り（三重県農業大学校及び三重県農業研究所（松阪市嬉野川北町）で「結びの神」と県産「コシヒカリ」の食べ比べを実施し知名度や購入意識等についてのアンケート調査を行いました。

各会場では、「コシヒカリ」より美味しい、今後も食べたいという回答をアンケートに協力いただいた過半数の方からいただきました。



■ 年末海族市（志摩市）で「結びの神」のパエリアが好評

・12月21日に、年末恒例の年末海族市（志摩市大王町波切漁港、「御食つ国・志摩」年末海族市実行委員会主催）の目玉イベントの一つとして、志摩町の旅館等のおかみさんたちの会「志摩いそぶえ会」により、「結びの神」を使ったパエリアが試食提供されました。一粒一粒がしっかりしている「結びの神」はパエリアにもぴったりとのこと、200食分があつという間になくなり、大変好評でした。

